

公園設計 概要書

- 伊吹山の眺望確保を意識した施設配置としました。
- 自然に囲まれた自由度の高い公園とすることで、来園したくなる公園としました。

ふたつの広場

- ・敷地中央に大きな広場を配置し、北側は雨水調整機能を持たせた多目的広場、南側は維持管理性などを考慮し、人工芝の広場を計画



遊具広場

- ・遊具は、低年齢層も考慮した遊具やインクルーシブ遊具を配置し、シンボル遊具の設置を計画

幼児用遊具

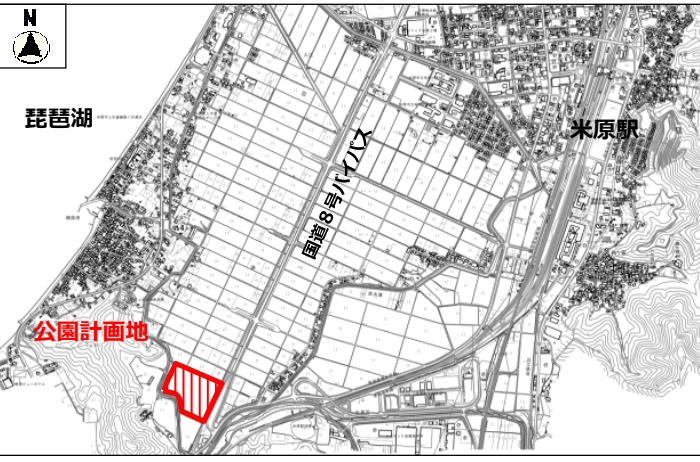
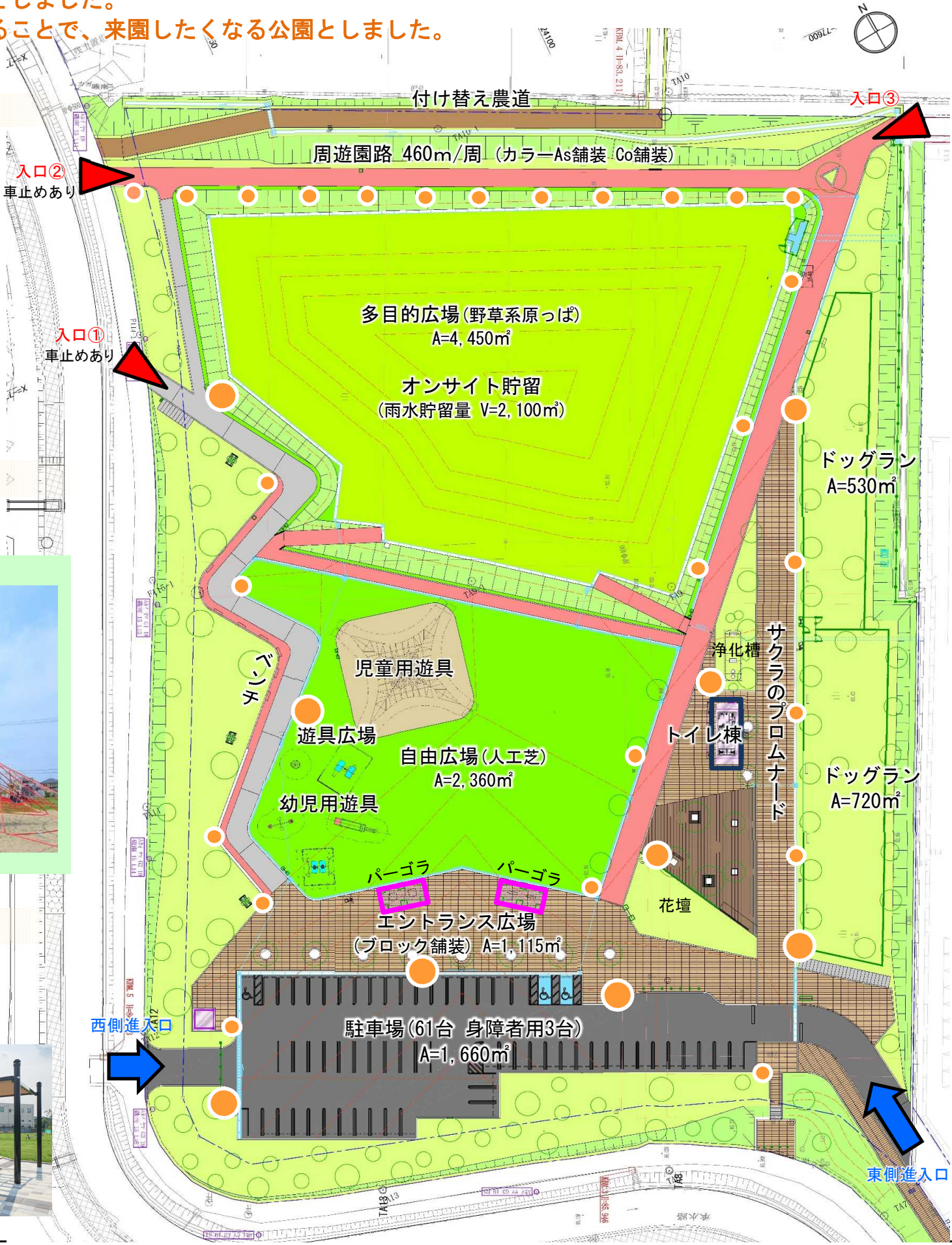


児童用遊具



エントランス広場

- ・伊吹山のパノラマを眺望しながら休憩できるパーゴラなどの休憩施設
- ・エントランス広場は、キッチンカーなどの車両が乗入れられるブロック舗装



トイレ棟



照明施設



園路舗装

- ・東側は伊吹山を見ながら歩く直線的な園路線形
- ・公園を周遊できる園路を計画 (460m/周)



プロムナード

- ・伊吹山を借景とした桜並木を楽しめる空間を計画

